



Portrait

ポートレート

もうりふみか
毛利文香君 文学部独文学専攻3年 ヴァイオリニスト

立て続けに国際コンクールに入賞。文学部ではドイツ語と西洋文化を学ぶ

3月のパガニーニ国際ヴァイオリンコンクール2位、5月のエリザベート王妃国際音楽コンクール6位入賞。高校3年時にはソウル国際音楽コンクールで最年少優勝を飾る。ヴァイオリンを始めたのは3歳。「嫌になったことは一度もありません。人の声に近く、感情をのせて演奏できるヴァイオリンが大好きです」。文学部では独文学を専攻。「練習と勉強の両立は大変ですが、ドイツ語や西洋文化を学ぶことが、クラシック音楽の背景を深く理解することにつながっています」。大学で応援してくれるクラスメイトやさまざまな分野に挑戦している友人たちに出会い、世界がさらに広がった。「もっと練習に励み、将来は世界中で活躍したい」と、9月からはドイツのクロンベルクアカデミーに留学し、より一層腕を磨く。